



学びの庭

学校教育目標

自ら学ぶ生徒 人を尊ぶ生徒 自ら鍛える生徒

「知好楽」で命を輝かす

(略) さて、1学期終業式で自己評価したことを覚えていますか？(略) 全学年を通して、一番自己評価が高かった項目は、「仲間を増やしてください。」という項目でA+B(できた生徒)が97.3%でした。心優しい生徒が多い本校の特徴だと思います。本校の大きな自慢の一つです。次に高かったのは、「多くのことに挑戦してください。」という項目でA+B(できた生徒)が83.1%でした。2学期は、新人戦や生徒会選挙、寄居ふるさと探究学、音楽会とたくさんの行事があります。これらの行事には、多くの挑戦する機会がやってきます。挑戦から逃げず、一生懸命に取り組んでください。なぜなら、行事に一生懸命に取り組むことは、仲間と学び合い、一つの目標に向かうことで、困難を乗り越える力を育む場だからです。一番自己評価が低かった項目は、「毎日家庭学習をしてください」という項目でA+B(できた生徒)が63.6%でした。この結果を見て、少し残念な気持ちになりました。しかし、同時に、これは皆さんにとって、そして私たち先生方にとっても、2学期に最も力入れるべき課題なのだと気づかされました。なぜなら、学力は一朝一夕には身につかないからです。毎日の小さな努力の積み重ねが、大きな力となるのです。

ここで、私がこの夏休みで学ばせていただいた2つのことを紹介します。

1つ目は、私が夏休みに読んだ「栄光のバックホーム」という本の主人公である、元プロ野球選手、横田慎太郎さんの生き方です。横田さんは、脳腫瘍という大きな病気と闘いました。視力が低下し、思うように体が動かないという絶望的な状況の中で、彼は「野球がしたい」という強い思いを持ち続けました。それは、彼にとって、野球をすることこそが「生きること」そのものだったからです。彼は、病気という困難に打ち勝ち、引退試合で、奇跡的なバックホームを成功させました。これを読んで、私は、決して諦めない心と生きる希望が、不可能を可能にするということを学ばせていただきました。2つ目は、今年の夏の甲子園で活躍した、県立岐阜商業高校の横山温大さんです。彼は生まれつき左手にハンディキャップを抱えていました。それでも彼は、そのハンディキャップを言い訳することなく、大好きな野球の練習に打ち込みました。彼は、自分の命や人生を大切にするために、野球に情熱を燃やし続けました。甲子園という夢の舞台上で躍動した彼の姿をみて、私は、自分の命や可能性を最大限に活かすことの大切さを学ばせていただきました。

横田さんや横山さんに共通しているのは、自分というかけがえのない命を最大限に活かし、どんな困難があっても決して諦めず、輝かせようとしたことです。これは、自分自身の人生を、精一杯生き抜くこと、つまり、「命を大切にすること」なのです。

「毎日家庭学習をすること」は、自分自身の命を大切にすることです。なぜなら、家庭学習は、自分の可能性を広げ、自分の人生を豊かにするために種をまく作業だからです。論語という書物に「知好楽」という言葉があります。「之を知る者は之を好む者に如かず。之を好む者は之を楽しむ者に如かず。」物事をただ知っているだけの人よりも、それを好きな人の方が優れており、さらにそれを心から楽しんでいる人にはかなわない、という意味です。勉強や部活動も同じです。言われたからやるという「知る」段階から、もっと知りたい、もっと上手になりたいという「好む」段階へ、そして、仲間と協力し、工夫しながら「楽しむ」段階へと進むことで皆さんの力はさらに大きく伸びていきます。ただし、「知」の時間は、とてつもなく長いことを知っておいてください。では、「知」の時間は、どのくらいなのか、それは、これだけやったから絶対に大丈夫という自信が持てるまでだと考えています。「知」を飛ばして、「好」と「楽」だけでは表面的なものになり、飽きやすく、すぐ記憶から無くなってしまうので、「知」を土台として「好」と「楽」を積み重ねることが、ここぞというときに一番良い結果を得られると思います。

この後、教室で寄居町教育委員会が作成したリーフレット「家庭学習で学力アップ」が配布されます。このリーフレットには、家庭学習の具体的な内容が掲載されています。ぜひ活用して、自分に合った家庭学習を確立してください。

いよいよ、2学期が始まりました。夏休み中に自学室を8日間開設しました。利用者は、のべ87人でした。今学期もぜひ積極的に利用してください。また、7月28日に実施した「卒業生から学ぶ会」から学んだことを今学期に活かしてください。そして、毎日30分間学習することや、毎日英単語を3つ暗記することなど、必ずやり遂げられる目標を決め、家庭学習を習慣化してください。さらに多くの行事では、仲間と力を合わせて、思い切り楽しんでください。今学期、皆さんが日々、努力を積み重ねることにより、一人一人の命がより輝いていくことを期待して、2学期始業式の式辞とします。

(2学期始業式式辞より一部省略)

～学校総合体育大会 県・関東・全国大会～

【陸上部】 以下、県大会出場

《男子》 1年100M・共通200M・共通走幅跳・共通走高跳・共通円盤投

《女子》 共通800M・共通100M ハードル・共通走幅跳・共通円盤投

【ラグビー部】 以下、県大会出場

1回戦 VS 城西川越中 勝利

2回戦 VS 熊谷市立富士見中 惜敗 (県ベスト8)

【剣道部】 以下、県大会出場

女子団体戦 1回戦 VS 吉川中央中 惜敗

【柔道部】 以下、県大会

女子個人戦 第3位/女子個人戦 優勝

以下、関東大会(茨城県日立市)

女子個人戦 ベスト8

以下、全国大会(福岡県福岡市)

女子個人戦 2回戦 惜敗

～令和7年度第66回埼玉県吹奏楽コンクール北部地区大会～

【吹奏楽部】 中学生部門Bの部 銀賞



9月6日(土) 資源回収御協力をお願い

来る9月6日(土)に資源回収が行われます。本校の教育活動の充実や教育環境整備のため、御協力をお願いいたします。本校PTA環境整備委員会(地区役員)の皆さまを中心に、生徒・教職員が力を合わせて活動いたします。

是非、御近所の皆さまにも重ねてお声掛けください。



～保護者のみなさまへ～

日頃、本校の教育活動に御協力いただきありがとうございます。さて、2学期が始まりました。お子様の様子はいかがでしょうか。お子様の中には、久しぶりの登校に不安を感じていたり、生活リズムの乱れや睡眠不足などにより体に不調を感じていたりすることがあるかもしれません。

また、進路や学業、友人関係等に悩みを抱えているかもしれません。御家庭で、お子様に気になる様子が見られたら、まずは、気持ちを受け止め、話を聴いてあげてください。

そして、共にお子様をお支えるために、遠慮なく学校に御相談ください。思春期のお子様は、上手に表現できないことや、身近な人に話づらい時もあると思います。その場合は、様々な相談窓口もございますので、御活用ください。

また、特に気になる様子が見られない場合でも、御家庭でゆっくり話をするなどして、お子様が安心感をもつことで、お子様の心にゆとりが生まれます。それにより、人に対して心遣いができたり、思いやりをもって接することができたりすることにつながります。

お子様が、夏休み明けから学校で学習や部活動等に前向きに取り組めるよう、温かく見守っていただけると幸いです。

何かありましたら、遠慮なく学校まで御連絡ください。



9月の行事予定

日	曜日	行 事
1	月	2学期始業式・職員会議・職員研修
2	火	避難訓練・給食開始
3	水	
4	木	資源回収事前指導 PTA交通安全指導
5	金	第1回3年実力テスト 更生保護女性会あいさつ運動
6	土	資源回収 よりE・土曜塾
7	日	よりE・土曜塾
8	月	学年会議
9	火	性に関する講演会(3年)
10	水	
11	木	生徒会の日
12	金	
13	土	よりE・土曜塾
14	日	よりE・土曜塾
15	月	敬老の日
16	火	校内音楽会合唱練習開始
17	水	
18	木	新人陸上大会
19	金	新人陸上大会
20	土	
21	日	
22	月	校内研修
23	火	秋分の日
24	水	大会前5時間・事前指導
25	木	新人スポーツ大会地区予選会
26	金	新人スポーツ大会地区予選会
27	土	新人スポーツ大会地区予選会
28	日	
29	月	職員会議(10月分)
30	火	全校朝会(表彰)
10月		
1	水	集会所学習 中間試験前部活中止
2	木	生徒会選挙 集会所学習
3	金	後期教育実習開始 集会所学習 第2回更生保護女性会あいさつ運動 3年実力テスト
4	土	新人戦代表決定戦
5	日	新人戦代表決定戦
6	月	中間テスト
7	火	中間テスト 部活中止最終日
8	水	新人陸上県大会 3年生進路説明会(午後)
9	木	新人陸上県大会 生徒会の日(前期最終)
10	金	探究ハイク(午後)

【健康器具 御提供のお願い】

本校では生徒の体力向上のために「自鍛(じたん)室」を設けております。御家庭で不要の健康器具(室内用フィットネス・トレーニング用品類)がありましたら、御連絡ください。

※電気を用いるものは除きます。